

ひみふくし

4

2023 Apr
No.416

企画・発行

社会福祉法人 氷見市社会福祉協議会

〒935-0025 富山県氷見市鞍川975

TEL 0766-74-8407

<http://www.himi-shakyo.jp>

この広報誌は皆さんからの会費、
共同募金の助成金により発行
されています。



令和6年度
赤い羽根共同募金助成
「じぶんの町を良くするプロジェクト」を
募集しています



氷見市共同募金委員会では、「じぶんの町を良くするプロジェクト」として、誰もが安心して暮らすことができるまちづくりに貢献する事業や、貧困・虐待・いじめ・自殺等の深刻な社会的課題への取り組み、多様な分野や団体等との協働で地域の課題解決に取り組む事業等に対し助成します。

対象事業 令和6年4月1日～令和7年3月31日の期間内に氷見市内で実施する地域福祉を目的とした事業
※他の補助金との重複や公的補填のあるもの等、一部対象とならない事業があります。

対象団体 社会福祉法人・NPO法人・福祉団体・ボランティア団体・地域団体（地区社協・自治会等）

受付期間 令和5年4月3日（月）～5月12日（金）

助成金額 1事業15万円以内（助成総額125万円）（1団体の上限は20万円）

申請方法 氷見市共同募金委員会に申請書を提出

詳細は **Information** 総務・企画課 にご連絡いただくか、氷見市社協ホームページをご覧ください。



♡CONTENTS♡

- ◆令和6年度 赤い羽根共同募金助成「じぶんの町を良くするプロジェクト」募集 …1ページ
- ◆氷見の福祉の魅力発信プロジェクト始動！～福祉専門職の確保と質の向上を目指して～ …2ページ
- ◆住み慣れた地域で安心して生活するためにホームヘルパーがお手伝いします …3ページ
- ◆「福来^{ふくき}の挑戦」出版記念 氷見市地域福祉実践セミナー 参加者募集
- ◆ホッとおしゃべりサロン ◆各種お知らせ …4ページ

氷見の福祉の 魅力発信プロジェクト始動!

福祉専門職の確保と質の向上を目指して



氷見市社協では、氷見市地域福祉計画の重点施策となっている「福祉専門職の確保と質の向上」の実現に向け、実際に福祉の仕事をしている方がその魅力を発信する取り組みを始めました。

第1弾として市内で高齢者、障害者、子どもの福祉事業を行う4つの法人に所属する職員が集まり、座談会を開催しました。その内容を氷見の仕事総合サイト「TomorrowWorks.」の特設ページ等に掲載し、より多くの方に福祉の仕事の魅力を発信しています。



(福)野の草会 こもればの里相談支援事業所
相談支援専門員

中川 智子さん(社会福祉士・介護福祉士)

参加された皆さんと思いを共有することができ、分野・職種を越えたチームで氷見の福祉を考えていくことの大切さを感じることができました。

(株)来夢 サービス付き高齢者住宅/
訪問介護事業所管理者

矢代 虎太郎さん(介護福祉士)

他事業所の方とお話が出来、改めて福祉の仕事の素晴らしさを感じることが出来ました。様々な仕事の中でもこれだけ人に感謝される仕事はなかなかありません。一緒に頑張ってみませんか?



★ 座談会に参加した皆さん ★



(福)ジェイエイ氷見みどり会
認定こども園上庄保育園

仲谷 春奈さん(保育教諭)

とても和やかな雰囲気楽しく参加できました。福祉の仕事の「やりがい・楽しみ」など魅力が多くの人に届いて欲しいです。

(福)ひみ福祉会
特別養護老人ホームつまま園

中山 翔太さん(介護福祉士)

福祉の魅力を話すことで、私自身も日頃の仕事を振り返り福祉の仕事は素晴らしいと再認識することができました。ありがとうございました。



プロジェクトに込めた思い

(氷見市社協人材確保プロジェクトチーム)

私たちが働く「福祉」の世界には、色々な専門職が働いています。また、氷見市では福祉専門職が互いに連携し、地域住民や行政等の地域の様々な関係者とともに「誰もが安心して暮らせるまち」を作ろうとしています。

福祉現場で働く専門職自らが福祉の仕事の魅力を発信することで、新たな仲間が増える事、福祉専門職が改めて自分たちの仕事の魅力に気づく機会となることを願っています。



座談会を終えて...

4名の参加者は、福祉の仕事に就いた経緯や年齢、働く場所や支援をしている対象は違っていても、皆さん誠心誠意、対象者やそのご家族、関係者の安心や幸せを考えて仕事をしています。また、そのために日々研鑽を重ね、資格取得やスキルアップを目指しています。そこには、各々の「福祉」に対する強い意志や、各職場で職員一人ひとりを大切にサポートする体制があるのだと感じました。

座談会の詳しい内容は
コチラをご覧ください。▶

氷見の仕事総合サイト「TomorrowWorks.」
<https://tomorrowworks.net/himi-welfare>



身体が思うように動かせなくなり、困っていました。ヘルパーさんに掃除を手伝ってもらい、きれいになって嬉しいです。



利用者 Aさん

ヘルパーさんQ&A

Q ヘルパーに頼めることはどんなこと?

A ヘルパーは主に介護保険の範囲でケアマネジャーがたてたプランに基づいて援助します。

ヘルパーができる事

- 主な例
- おむつ交換や入浴の補助
 - 散歩の付き添い
 - 調理や洗濯、掃除
 - 買い物の代行

Q 買い物援助は何でも買ってもらえるの?

A 食料品や日用品等、生活必需品の買い物を代行します。お酒や煙草など、嗜好品は買えません。

Q 知らない人に家に入られるのは不安です

A ヘルパーには守秘義務があります。また、利用者の方のプライバシーを尊重します。

一人暮らしのAさんのお宅に週に1回、45分間の援助に入っています。Aさんの自立に向けて、一緒に掃除や片付けをしています。

実際の援助の例をご紹介します

介護保険や障害支援サービスでは、ホームヘルパーなどが、一人で日常生活を送ることが難しい利用者のご自宅などを訪問し、食事や入浴・トイレの介助や、洗濯・掃除など、自立した在宅生活をおくつていただくために必要なサポートを行います。

住み慣れた地域で安心して生活するために ホームヘルパーがお手伝いします

市内のヘルパー事業所をご紹介します

利用を希望される方は、担当のケアマネジャーにご相談ください。
介護認定や障害区分認定を受けておられない方は、
市役所福祉介護課(TEL 74-8066・74-8113)までご相談ください。



あいの手ケアセンター

氷見市で初めての地域密着型サービスとして、定期巡回随時対応訪問介護・看護「あいの手ケアセンター」を設立しました。自立支援をモットーに365日24時間体制で暮らしを支えます。

管理者 曾田さん



氷見ケアサービス

「あなたの笑顔に応援します」をモットーにご自宅での生活を全力でサポートします。

管理者 大谷さん



JA氷見市ヘルパーステーション

身近な農協です。一人ひとりに寄り添い喜んで頂けるよう心掛けています。

管理者 村田さん



在宅介護サービスセンター すずらん

利用者の皆さんに笑っていただく為に援助に入ります。

管理者 宮下さん



氷見苑訪問介護事業所

一人ひとりのニーズに応じて笑顔と真心でサポートしています。

管理者 川嶋さん



リハ・ハウス来夢

慣れ親しんだ地域の中でヘルパーは継続的に支援するからこそご利用者様の生活の変化にいち早く気づきます。大きなやりがいを感じられ、これからもずっと必要な仕事です。

管理者 矢代さん



氷見市社会福祉協議会

介護サービスの他、障害者の居宅介護、同行援護、重度の方のサービスにも対応しています。

管理者 中川



Information

高齢者支援課

〒935-0025 氷見市鞍川975番地(氷見市社会福祉会館)
TEL:74-8407 FAX:74-8409 開館時間 月～土曜・祝日 8:30～17:15(日曜休館)

「福来の挑戦」出版記念 氷見市地域福祉実践セミナー

参加者募集

このほど氷見市社会福祉協議会では、氷見市社協の40年間の地域福祉実践の取り組みをまとめた書籍「福来の挑戦」を出版しました。これを記念して、「氷見市地域福祉実践セミナー」を開催します。

これまでの取り組みを振り返るとともに、今後の地域福祉実践を展望するセミナーです。多くの方のご参加をお待ちしています。



【日時】令和5年4月15日(土) 13:30～17:00 【会場】氷見市芸術文化館 ホール

第1部	福来の挑戦 ～氷見市社協40年の歩み～	
第2部	特別講演「氷見市社協実践のこれまでとこれから ～氷見市社協との関わりを通じて～」 講師：大橋 謙策 氏（NPO法人日本地域福祉研究所理事長、富山県福祉カレッジ学長）	
プログラム	第3部	シンポジウム「氷見市社協の地域福祉実践の特長と課題 ～在宅福祉サービスの開発、ソーシャルサポートネットワーク、 地域共生社会の実現を目指した包括的支援体制構築のための取り組み～」
	セッションⅠ	「それぞれの立場から見た 氷見市社協とこれから望むこと」
	セッションⅡ	「全国の市町村社協と氷見市社協との 共通点とこれからの市区町村社協のあり方」
コーディネーター：原田 正樹 氏（日本福祉大学学長）		コメンテーター：大橋 謙策 氏



【参加費】3,000円（書籍「福来の挑戦」付き）＊市外在住の方は5,000円

【申込み締め切り】4月10日(月)

【問い合わせ・申込み】地域福祉・ボランティア推進課

TEL:74-1800 <http://www.himi-shakyo.jp> 詳しくは  **こちら**

家族の介護をしているみなさんへ耳寄り情報！

ホッとおしゃべりサロンに 来ませんか？

現在介護をしている皆さんのための「ホッとおしゃべりサロン」を毎月開催しています。介護経験のあるボランティアがゆっくりと話をうかがいます。シーツ交換のコツや上手なりフレッシュ方法など、どんな話題でもOK！介護を受けているご家族や、お子さんを連れての参加も大歓迎です！ぜひお気軽にお越しください。

開催日時・場所

4月21日(金)・5月19日(金)・6月16日(金)

7月21日(金)・8月18日(金)・9月15日(金)

■午前の部 10:30～11:30

ウエルシア氷見窪店 店内ウエルカフェ(窪543-1)

■午後の部 14:00～15:00

氷見市いきいき元気館 ボランティアワークルーム

Information 氷見市ボランティア総合センター

〒935-0011 氷見市中央町12-21 (氷見市いきいき元気館内)

TEL:74-1800 FAX:74-8055 受付時間 8:30～22:00

ご寄付をありがとうございます

令和5年2月1日～28日受入分(敬称略・受付順)
紙上を借りて厚くお礼申し上げます。

【福祉基金】

京崎 絹子 300,000円

明治ミルクボーイ 5,000円

匿名 10,000円

匿名 816円

【善意銀行】

マヤ保育園父母の会

10,000円

【ボランティア寄付金】

クレヨン坊やの会 70,000円

地域福祉の推進に活用させていただきます



遊休品の 活用例

紹介



遊休品バンク「Eくすちゃー⇄Eかすちゃー」では、いただいた子ども用の衣服や幼児用品を氷見市地域子育てセンターの「はなまるマーケット」へも提供しており、毎回皆さんおしゃべりを楽しみながら子どもたちの衣服を選んでいきます。

このように遊休品バンクへ寄付いただいた物品は必要な方や関係機関に提供しています。